

【アンケート結果】がんアドボケートセミナー2025

第1部動画学習（入門講座）

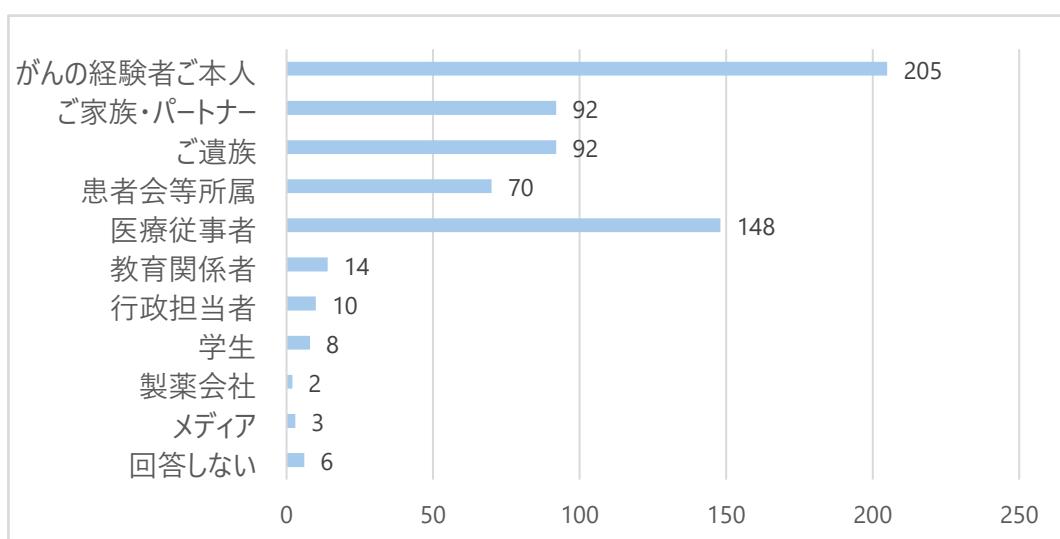
2025年6月10日（火）～9月30日（火）に動画配信をした、「がんアドボケートセミナー2025」動画学習（入門講座）のアンケート結果をご報告申し上げます。ご回答内容やご意見・ご要望については、重複する内容を整理・要約したうえで、一部を抜粋してご紹介しています。判読が難しい記述については、原文のまま掲載しておりますこと、あらかじめご了承ください。この度、貴重なご意見・ご感想をお寄せいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

2025年10月31日
公益財団法人日本対がん協会
がんサバイバー・クラブ

【申し込み状況】

- 申込者数：436名（※2部受講者41名も含みます。1部受講対象者のため）

- お立場（複数回答）単位：人数



- お住まいの都道府県（n=436）

単位：人

北海道	19	東北地方	15	関東地方	223
北陸地方	10	甲信地方	14	東海地方	39
近畿地方	58	中国地方	21	四国地方	13
九州地方	19	沖縄	6	海外	1
回答しない	1				

- 年代（n=439）

10代	1名	50代	167名
20代	16名	60代	87名
30代	39名	70代以上	20名
40代	105名	回答しない	4名

【アンケート結果】がんアドボケートセミナー2025

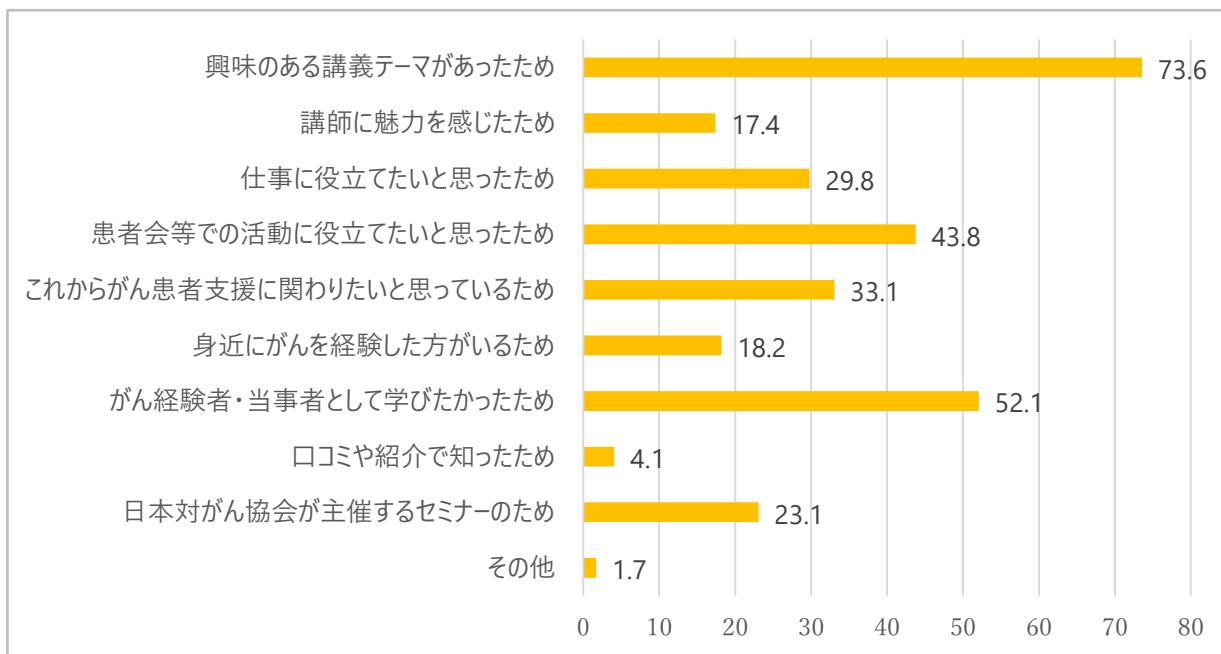
第1部動画学習（入門講座）

【アンケート結果】

- 回収期間：2025年6月10日（日）～10月15日（水）
- 回答者数：121名
- 回答率：27.6%

Q1. 1部動画学習の受講理由を教えてください（複数回答）

単位：%



Q2. 動画はすべてご視聴いただけましたか？

(n=121)

全て視聴した	95名 (78.5%)
オリエンテーション以外視聴	2名 (1.7%)
6本の動画を視聴	3名 (2.5%)
5本の動画を視聴	7名 (5.8%)
4本の動画を視聴	3名 (2.5%)
3本の動画を視聴	4名 (3.3%)
2本の動画を視聴	2名 (1.7%)
1本の動画を視聴	2名 (1.7%)
視聴しなかった	3名 (2.5%)

※視聴しなかった動画がある方は、その理由 (n=26、複数回答)

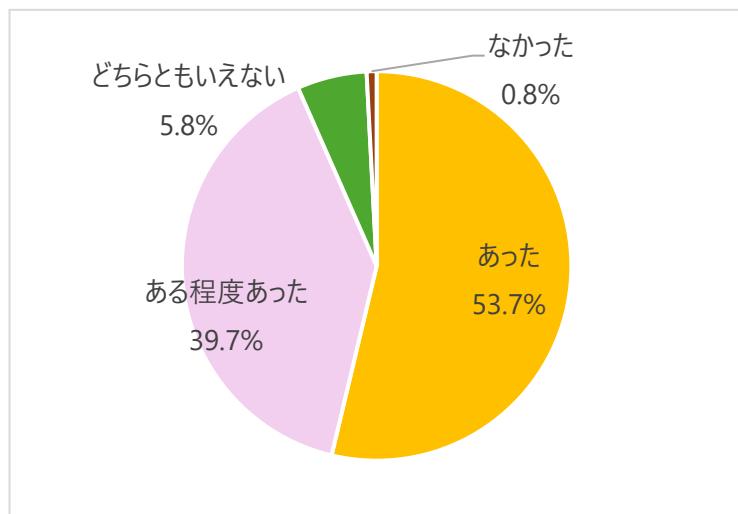
視聴の時間をとれなかったため 19名 / 内容にあまり関心が持てなかったため 4名 / 動画が長く感じ、視聴の負担が大きかったため 7名 / 体調や心理的な負担を感じたため 1名、その他 2名

【アンケート結果】がんアドボケートセミナー2025

第1部動画学習（入門講座）

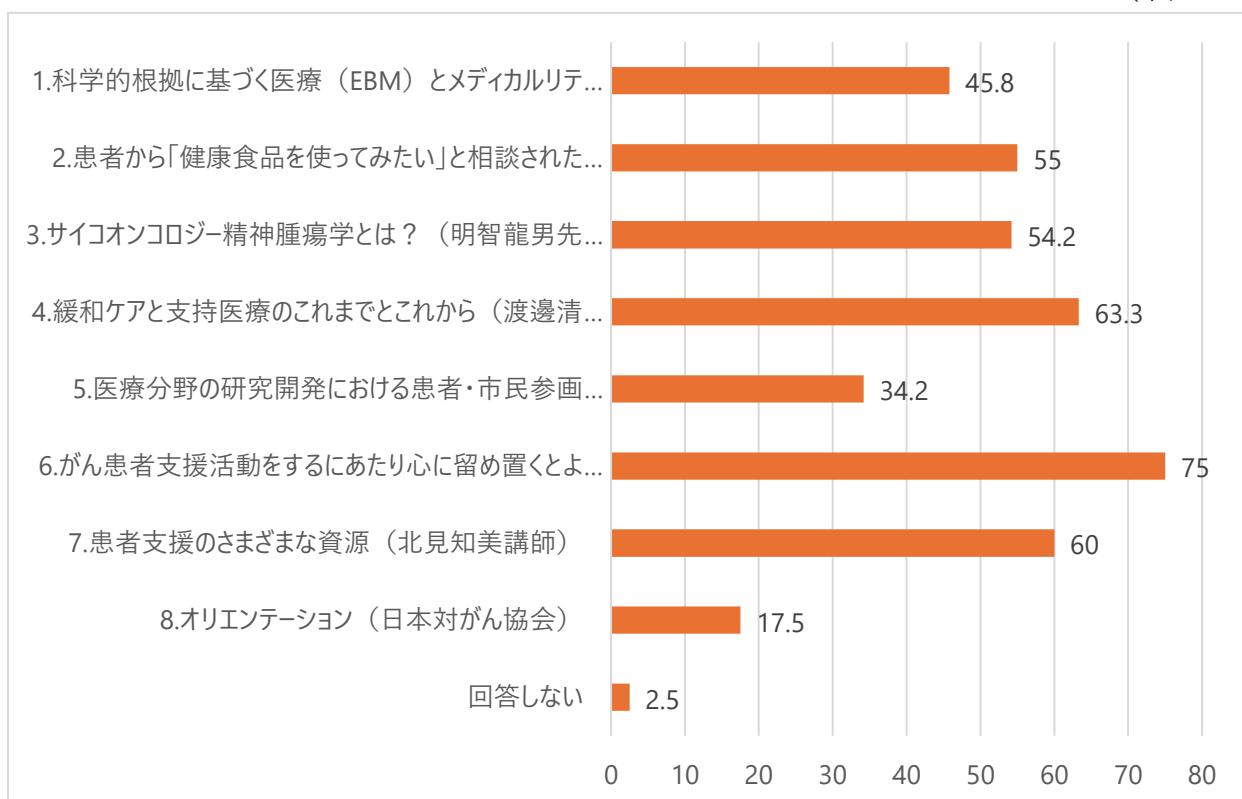
Q3. ご自身が「取り組みたい」と思っていることや「今取り組んでいること」に活かせる学びやヒントはありましたか？ (n=121)

あった	65名 (53.7%)
ある程度あった	48名 (39.7%)
どちらとも言えない	7名 (5.8%)
なかつた	1名 (0.8%)



Q3-2. 【あったと回答した方】学びやヒントになった動画を教えてください (n=120、複数回答)

(単位 : %)



【アンケート結果】がんアドボケートセミナー2025

第1部動画学習（入門講座）

Q3-3. 【あったと回答した方】学びやヒントになった点について、その理由を教えてください（任意）

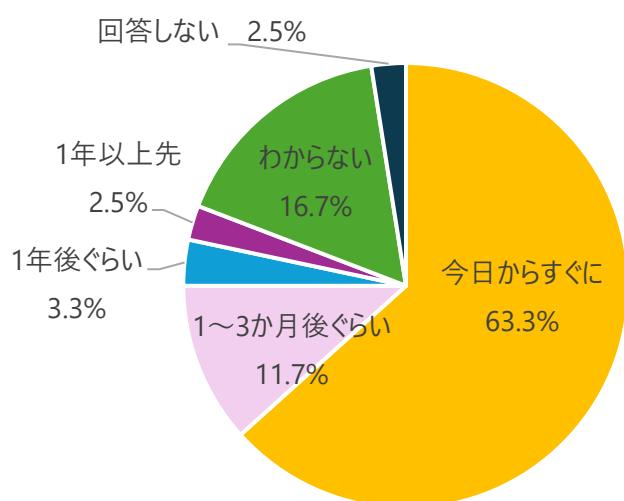
※一部抜粋

- 医療領域から、周辺領域の活動まで体系的に学ぶことができた。
- PPIについてきちんと教えて頂いたのは初めてで大変勉強になりました。
- いろんな分野での知らなかったこと、今まで良かれと思っていたことが、間違ったこと、無意識にしてしまっていたこと…たくさんの気づきがありました
- がん患者さんとの関わりはとてもセンシティブで難しく苦手意識があります。こちらの考えを押し付けるのではなく、相手の思いを引き出すような関わりを学ぶことができました
- 相談内容によって、いろいろな窓口がある事がよくわかった。
- 平井先生の講義はピアサポートの核心に触れる話であり、自分自身のピアサポート活動を一度立ち止まって見直す良い機会となりました。
- プライベートと支援の場をきっちりわけ、自らの私的な時間や相手を守る話は、印象に残りました
- 患者支援にあたって、意図せず傷つけてしまう可能性があり、ゼロにはできないものの心にとめておくことが大切です、ということが印象に残りました。
- 補完代替療法はピアサポートをしている中で話題にあがることがあり、がん患者の関心があるにも関わらずそのような講義を受ける機会がなかったので、実態や問題点、考え方などとても勉強になりました。
- 補完代替療法の話は、よく周りの方からも相談があるし、自分のところにも薦めがあるため、ぜひ聞きたかった。否定せず、かつ上手にエビデンスの話をしていきたいと考えていたため、佐々木治一郎先生の話と合わせて役立った。
- 「情報」や「知識」が力になることを実感しました。
- 学んできたことを体系的に学びなおせた。
- 日頃から意識している点をあらためて確認することができ、とても良い機会になりました。
- がんに限らない話として、患者としての思いは人それぞれ違うことやバウンダリーについて大きな学びとなりました

Q3-4. 【あったと回答した方】得た学びを「活かせそうな時期」について教えてください

(n=120)

今日からすぐに	76名 (63.3%)
1~3か月以内	14名 (11.7%)
半年後ぐらい	0名 (0.0%)
1年後ぐらい	4名 (3.3%)
1年以上先	3名 (2.5%)
未定・わからない	20名 (16.7%)
回答しない	3名 (2.5%)



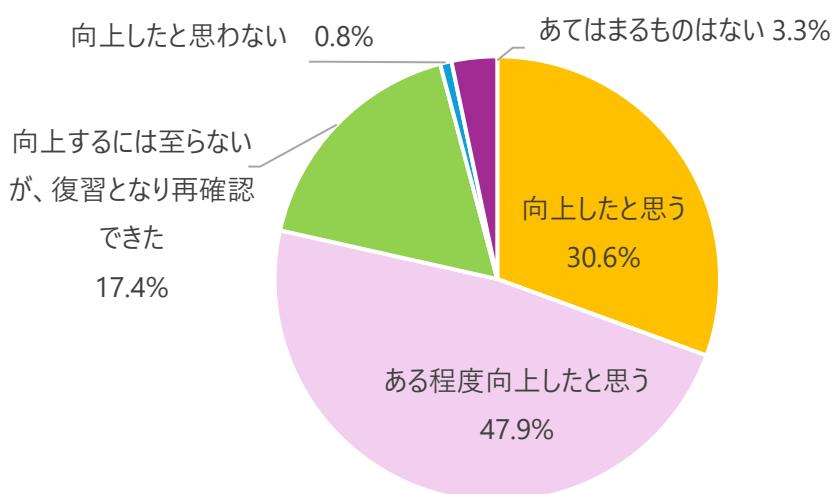
【アンケート結果】がんアドボケートセミナー2025

第1部動画学習（入門講座）

Q4. 動画学習の前と後で、EBM（科学的根拠に基づく医療）への理解やメディカルリテラシーが向上したと思いますか？（※自己評価）

(n=121)

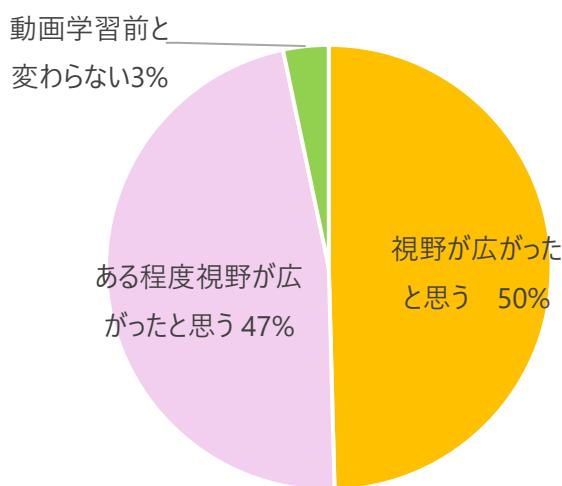
向上したと思う	37名 (30.6%)
ある程度向上したと思う	58名 (47.9%)
向上するには至らなかったが復習となった	21名 (17.4%)
向上したとは思わない	1名 (0.8%)
あてはまるものはない	4名 (3.3%)



Q5. 動画学習を通じて視野が広がったと感じますか？

(n=121)

視野が広がったと思う	60名 (49.6%)
ある程度視野が広がったと思う	57名 (47.1%)
動画学習前と変わらない	4名 (3.3%)



【アンケート結果】がんアドボケートセミナー2025

第1部動画学習（入門講座）

Q6. 動画学習全体を通じたご意見・ご感想、今後に向けたご要望があればご記入ください。

※一部抜粋

- ・ 自分のがん罹患が分かってから、常に支えられる側だったと感じています。それだけに、これまで受けた支援を、これからがんと診断される“次の患者さん”へと申し送りできればと、考えています。そんな思いに、知識と熱意が等しく大切なだと、改めて教えていただきました。
- ・ 患者支援に向き合おうとするとき、完璧な準備と勉強をしてからじゃないと支援者になれない（怖い）とずっと思っていて、結局現場に立つことができずにいました。でも、自分の限界や出来ることを受け止めながら、支援者になる道を歩みたいと改めて思いました。自分にできることから、踏み出します。
- ・ ここで学んだことを少しでもピアサポートや、IRB 委員活動に役立つよう精進していきたいと思います。
- ・ 日々の後輩指導やがん相談業務にいかしていきたいと思います。
- ・ 平井先生、北見先生のお話は、講義の際の発声や話の進め方そのものが患者支援の在り方の実践にも感じられ、印象深く思いました。がん患者支援にとどまらず、良く生きるうえでも役立つ講義であると感じる内容もあり、繰り返して勉強していきたいと思います。
- ・ 正しい情報や当事者との向き合い方、お話の聞き方など、まさに知りたいと思っていたことを学ぶ機会をいただき感謝致しております。また、北見先生のセミナーでは、いろいろな状況がよみがえり温かいお話に涙が止まりませんでした。「わかりたいという気持ち、わからうと努力し続けること」は心に刻んで日々過ごしていこうと思います。
- ・ 平井先生のご講演は、サポートグループにサポーターとして参加するピアサポーター、医療従事者にも大変重要な内容だと感じました。布の例示は大変分かりやすく、肝に銘じていきたいと思います。
- ・ 相談支援の難しさ、かかわる者の心構えのようなものを改めて学ばせていただきました。当事者だからできること、できないことをいつも意識して考え、患者支援の活動をしていきたいと思いました。
- ・ NPO 法人主催のピアサポート講座を受けた事がありますが、更に深い知識を学ぶ事ができました。ピアサポートの依頼を受けた事はまだありませんが、がんサロン参加の際でも気をつけたいと、思うことも沢山ありました。
- ・ NPO 法人主催のピアサポート講座を受けた事がありますが、更に深い知識を学ぶ事ができました。
- ・ 正直、渡邊清高先生の話はアドボケートを学ぶ以前に自分の今後についての心構えというところも勉強になりました。今後自分なりに咀嚼し、支援に繋げていきたいです。また忘れてはいけないのが、平井理心先生のお話で、患者会などでよくある事例を話されており、自戒のためにも今後心に刻む必要があるなと感じました。そして今回中心となる部分、安藤弥生先生の PPI について、様々なところで患者市民参画が叫ばれる中で、一つ一つ丁寧にお話しいただき、多少なり理解が進みました。全てのセッションにおいて大変有意義な学びがありました。全ての講師の先生に深く御礼申し上げます。
- ・ 今までの経験の中でモヤッとしていたことが少しずつきてきた感覚がある。
- ・ 思いだけでは、寄り添えていない事になりがちだという事に気付かされました。
- ・ 理解しているようで、理解できていなかった部分を再確認することができました。

【アンケート結果】がんアドボケートセミナー2025

第1部動画学習（入門講座）

- ・ 講義資料を予め自身でプリントアウトできた為、とても勉強しやすく、配信終了後でもいつでも見直せる点がとても助かります(講義資料配信されない講習もあるので)。
 - ・ 医学の目まぐるしい進歩やサポート体制の充実に伴い、情報のアップデートの重要性を痛感しました。
 - ・ 様々な職種の講師の先生方からのお話はなかなか聴く機会が無いので、大変良かったです。
 - ・ 専門的な話で理解が難しいところや、興味が湧きにくい部分があつたが、実例をあげられているお話はまだとつきやすかったです。
 - ・ より様々な視点から、具体的な支援や知識を知るための講座もお願いします。
 - ・ 昨年度はたしか動画の視聴が対面でのセミナーに参加するための条件となつていてそれはそれで大変と感じましたが、今思えばそのほうがよかつたような気もします。
 - ・ 緩和ケアについてもっと詳しく教えて欲しい。
 - ・ 「ご家族のケア」、がん患者さんを支えるご家族への関わり方や支援の方法。
 - ・ 仕方がない事かもですが、途中にはさまれる広告動画がわざらわしかったです。
 - ・ 患者会活動の進め方など、当事者団体の方からの講義もあつたら良いと思いました。
 - ・ またオンデマンドで見られる様にして頂きたいです。
 - ・ オンデマンドでありがたいのですが、動画より実際に話を聞けたらいいなと思います。

以上